



筑摩だより

松本市立筑摩小学校

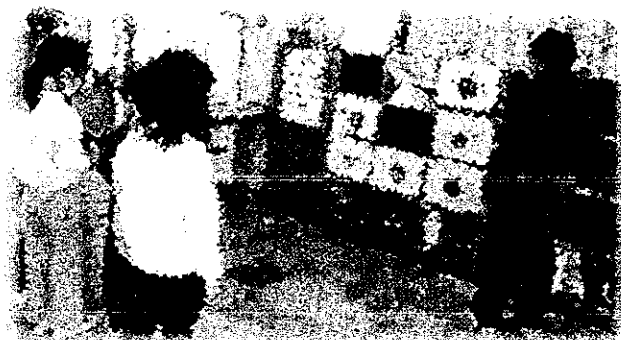
令和7年12月 発行

松本市筑摩1-8-1

電話 25-0090

かえで祭り

11月はなかよし月間でした。その最後として児童会主催の「かえで祭り」を12月5日（金）に行いました。全校のみんなが楽しめるようにと、6年生が中心となって委員会ごとにアトラクションを考え、オープニング



では「つかまレンジャー」が登場して盛り上がりました。なかよし学級のグループで各アトラクションを回っているとき、低学年を優先したり、みんなで応援したりと、見ていて心温まる場面がたくさんありました。

終わりの会では次々に「楽しかった!」という振り返りがあり、学校中が笑顔になるすてきな時間でした。企画から実行まで中心となった6年生のみなさんありがとう!

お出かけ日和～遠足・乗り物遠足・社会見学～

11月14日（金）に、1年生は南部公園への遠足、2年生はバスに乗って松本空港・スカイパークへ乗り物遠足、5年生は電車に乗って安曇野市のVAIO株式会社へ社会見学に行きました。同じ日に3つの学年が校外学習に出かける日となりましたが、よい天候に恵まれて、たくさん遊び、たくさん学びました。今回の経験をこれからの学校での学習や生活に活かして行ってほしいと思います。

また、1・2年生は、11月21日（金）にスケート教室に出かけ、初めての子も多かったのですが、最後までがんばって練習をして上手になりました。



1年 南部公園へ遠足



2年 松本空港へ乗り物遠足



5年 VAIOへ社会見学



1・2年 スケート教室



11月も地域や保護者の方とたくさん活動

11月も子どもたちの学びの充実のために、地域や保護者の方と一緒にたくさんの活動をしてきました。

11月12日（水）には3年2組が第一地区のせせらぎ清掃に参加して、地域の方や高校生と一緒に活動をしました。また、途中で「つかまっ子応援隊」の水野さんから話を聞いたり、Mウィングや時計博物館も見学したりして、第1地区の様子を知ることができました。

11月19日（水）には、学校地域協働本部が地域や保護者の方向けに「松本てまり講座」を学校で行いました。児童だけでなく地域や保護者向けの講座を学校で開くことで、筑摩小学校が地域連携の拠点となっていけることを願っています。12月も保護者や地域の方向けの講座を学校で開講していく予定です。また、今後は休み時間などには子どもたちも講座の様子を見に来て、自然と交流ができるとよいと思います。

なお、この講座受講者の何名かは、12月の4年生の手まり講座の支援に入っていたく予定です。



3-2 せせらぎ清掃
第1地区見学



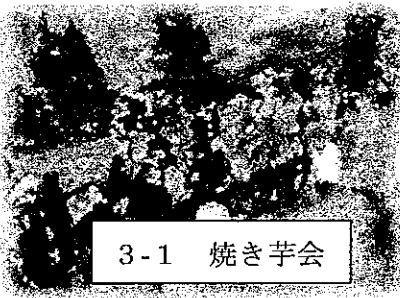
保護者・地域の方 松本てまり講座



11月26日（水）には、4年生が市の危機管理課の方による防災学習を行いました。校庭にある防災倉庫を見学し、もしもの場合に備えての市の取り組みについて学習をし、段ボールベットを



4年 防災学習



3-1 焼き芋会

組み立ててその強さを感じていました。また、その日に3年1組では、地域の方の支援を受けて育ててきた野菜の一つのさつまいもを使って、焼き芋会を行いました。保護者の方にもたくさん来ていただきみんなで楽しい時間となりました。

その他にも11月13日（木）には3年生が市の環境エネルギー課の方による食品ロスの授業を、11月20日（木）には全校で市の人権共生課の依頼を受けた講師の方による性の多様性講座を行いました。

また、11月にはのりくら学級で保護者の方を講師にスポーツ教室が行われました。かえて1学級では今年度、毎月定期的に中信教育事務所の方を講師に、ニュースポーツを教わってきています。かえての会による読み聞かせ、ECメイプルによる外国語活動も定期的に行われてきています。現在も5年生の家庭科のミシン学習ではボランティアの方に入っています。3～6年生の書き初め・4年ねぎ料理・てまり講座・5年収穫祭など、地域や保護者の方の支援を受けながら12月もたくさんの活動が展開されていきます。



のりくら スポーツ教室